

衣浦東部広域連合NEWS

8月19日に、第2回衣浦東部広域連合議会定例会が刈谷市役所9階議会会議室において開催され、1人の一般質問のほか、平成25年度一般会計歳入歳出決算認定、平成26年度一般会計補正予算(第1号)など4議案が可決されました。

◆平成25年度衣浦東部広域連合一般会計歳入歳出決算を認定

歳入総額は47億2,420万2,527円、歳出総額は45億5,586万6,019円、差引残額1億6,833万6,508円となりました。

歳入では、関係市の分担金が44億9,467万7,031円で全体の95.2%を占めています。

歳出では、43億4,545万5,756円が消防費となっており全体の95.4%を占めています。

科目	予算現額(円)	収入済額(円)	構成比	収入率
分担金及び負担金	4,494,678,000	4,494,677,031	95.2%	100.0%
使用料及び手数料	13,206,000	18,161,566	0.4%	137.5%
国庫支出金	10,698,000	10,698,000	0.2%	100.0%
財産収入	1,000	220,500	0.0%	22,050%
寄附金	1,000	0	0.0%	0.0%
繰越金	171,061,000	171,061,969	3.6%	100.0%
諸収入	25,905,000	29,383,461	0.6%	113.4%
計	4,715,550,000	4,724,202,527	100.0%	100.2%

科目	予算現額(円)	支出済額(円)	構成比	執行率
議会費	2,001,000	1,754,743	0.0%	87.7%
総務費	214,319,000	198,519,194	4.4%	92.6%
消防費	4,468,592,000	4,345,455,756	95.4%	97.2%
公債費	10,638,000	10,136,326	0.2%	95.3%
予備費	20,000,000	0	-	-
計	4,715,550,000	4,555,866,019	100.0%	96.6%

問合せ先 衣浦東部広域連合事務局総務課 ☎ 63-0131

高浜市教育基本構想の実現に向けて⑭

～高浜を愛し、高浜の良さを学んで、高浜でたくましく生きる未来市民の育成～ 「幼・保、小、中一貫教育の推進」

Q「高浜カリキュラム」とは、どういうものなの？

A「高浜カリキュラム」とは、「高浜教育ビジョン(※)の実現」をめざし、市内すべての園児・児童・生徒が高浜市の教育財産(ひと・もの・こと)を共通して学ぶことができる本市独自の学習指導計画です。

※「高浜教育ビジョン」…高浜を愛し、高浜の良さを学んで、高浜でたくましく生きる未来市民の育成

子どもたちは、この計画をとおして「①高浜の特色を生かし地域とのつながりを意識した学習」「②今日的な課題の解決を図るための学習」をしていきます。

そして、平成24年度、すべての園児・児童・生徒が確実に学ぶことができるように、次のように全体計画を作成しました。幼保3年間では保育活動の中で「食育」「1年生との交流」、小学校1・2年では生活科の授業で「年長児との交流」「学区で働く人」、小学校3年生から中学校3年生までの総合的な学習の時間では、3年「福祉」4年「環境」5・6年「防災・防犯」、そして中学校3

年間で「キャリア教育」について学べるように位置づけました。

平成25年度からは、この全体計画に基づき、各学校の子どもたちの実態に応じた学習指導計画を学年ごとに順次作成し、授業の実践を展開しています。

平成25年度は、市内すべての小学3年生で「福祉」の学習を、平成26年度は、市内すべての幼稚園・保育園で「食育」、小学4年生で「環境」、中学1年生で「キャリア教育」について学習を展開中です。平成28年度には、すべての学年で高浜カリキュラムに基づいた授業実践がなされるよう、高浜市全体で進めています。

これにより、高浜市内のすべての教職員は、それぞれ指導する学習内容は違いますが「高浜教育ビジョンの実現」という共通目標に対する一貫した取組みを展開します。

高浜市で育つすべての子どもたちが、高浜市を愛し、誇りをもてるように願いを込めて推進します。

問合せ先 団教育センターグループ ☎ 52-1111 (内線311)